

投 稿 規 定

一、会誌の名称と目的

本誌は『南島史学』と称し、南島史学会の会誌として、会員による研究成果の発表およびこれに関連する情報を提供するため、年一回11月に刊行されます。

二、投稿資格

該当年の会費を納入した南島史学会会員の方は自由に投稿できます。投稿規定並びに執筆細則を熟読の上投稿してください。なお編集委員会で企画する特集については、非会員にも寄稿を依頼することがあります。

三、審査

投稿、依頼を問わず、寄稿された原稿を掲載するか否かは別に定める査読規定に基づいて編集委員会で審査の上決定します。

四、投稿区分

本誌には、「論文（研究成果の発表）」「研究ノート（試論的報告、史料・資料の紹介など）」「書評・紹介（新刊書などの紹介コメント、オリジナルな評価や見解など）」という投稿区分があります。

五、枚数

原稿枚数は、「論文」「研究ノート」については400字詰め原稿用紙換算で60枚以内、「書評・紹介」については10枚以内とします。いずれも本文、注、キーワード、目次、参照文献、図表を含めます。ただし日本語要旨、欧文要旨は枚数には含みません。

六、校正

校正は原則として著者校正のみで、再校までとします。校正は誤字・脱字などの訂正にとどめ、再校は初校段階の訂正を確認するだけの作業となります。審査制度を設けていますので、採用決定後の誤植以外の修正は原則として認めません。大幅な加筆、修正があった場合は、審査制度に抵触しますので、掲載延期や取り消しとなることがあります。

七、投稿形式

投稿は原則として電子文書によるものとし、e-mailの添付ファイルまたは電子媒体（USB、CDRなど）の郵送で受け付けます。図表や写真は可能なかぎり本文中に挿入してください。

八、抜き刷り

抜き刷りは論文に限り20部無料作製します。それ以上ご希望の場合は別途有料となります。

九、著作権

本誌に掲載する論文等の著作権は、南島史学会が保持いたします。

十、提出先および問い合わせ

投稿原稿の提出および問い合わせは『南島史学』編集委員会までお願いします。

附則

この規定は二〇十三年六月一日より施行する。